

様

## 要 望 書

### 「和装(きもの文化)」のユネスコ無形文化遺産登録の実現について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私どもは、日本の伝統的衣装文化である「きもの文化」のユネスコ無形文化遺産登録を目指して活動してまいりました。

去る2月22日に文化庁において報道発表されました資料によりますと、和装を含む生活文化について、「我が国の文化の中で共有され、受け継がれてきた無形文化遺産として位置づけるための調査研究を行い、(ユネスコへの)提案対象とすることを検討すべき」「保護措置や提案の内容等について、関係団体等の協力も得ながら、十分に検討することが必要である。」との当面の対応が示されました。\* ( )は当方で加筆

つきましては、「きもの文化」のユネスコ無形文化遺産登録に向けて、関係団体が一体となって要望いたしますので、生活文化である和装の調査研究とその検討について、一早くお取り組みいただきますよう、格別のご配慮をお願い申し上げます。

なお、「きもの文化」のユネスコ無形文化遺産登録に関する提案書及び現時点の賛同団体一覧を添付させていただきましたので、ご高覧いただければ幸いです。

謹白

平成29年5月29日

一般財団法人 大日本蚕糸会	会 頭	小林 芳雄
一般社団法人 全日本きもの振興会	会 長	野瀬 兼治郎
一般社団法人 日本絹人織織物工業会	会 長	渡邊 隆夫
公益財団法人 京都和装産業振興財団	理事長	池田 佳隆
全国染色協同組合連合会	理事長	池田 佳隆
全国染織連合会	会 長	竹鼻 進
全国和装学院連絡会	会 長	市田 ひろみ
全日本和裁連絡協議会	会 長	手島 明彦
特定非営利活動法人 和装教育国民推進会議	議 長	近藤 典博
日本きもの連盟	会 長	奥山 功